

新典社 書籍注文書

TEL : 03-3233-8051 FAX : 03-3233-8053

Mail : info@shintensha.co.jp

取次番線印

ご発注日: 年 月 日
書店名:
書店コード:
ご担当者様名:
取次:
番線:
電話:
FAX:
MAIL:
コメント欄:

〈注意〉

※番線印ははっきりとご押印ください。

※お送りいただく注文書は、番線印の入った当ページの他、必要なページのみで差支えございません。

※価格は本体価格表記です。

※注文部数欄にスラッシュの入った書籍はご注文いただけません。

※在庫僅少などの理由でご注文いただけない場合もございます。ご了承ください。

※在庫の確認はお電話でも承っております。

※ご返信内容を読み取ることが難しい場合には、折り返しご連絡申し上げますので、
ご連絡先のご記入をお願い申し上げます。

その他、ご不明な点などがございましたら、電話番号またはメールアドレスに、
お気軽にお問い合わせください。

株式会社 新典社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44-11

TEL03-3233-8051/FAX03-3233-8053

担当: IT事業部 工藤健司

Mail: info@shintensha.co.jp

◆ 新典社2017年刊行書籍紹介 ◆

注文部数 冊	田中善信 著 元禄名家句集略注 山口素堂篇 978-4-7879-0641-0 A5並製 200頁 1800円	一般単行本 俳諧における元禄の名家たちを注釈するシリーズの第三篇として、山口素堂篇を刊行。芭蕉と懇意にした素堂は、蓮を愛し、機知あふれる句を詠む人であった。その作品からは芭蕉の人となりをも垣間見ることができる。
注文部数 冊	佐藤勝明 著 元禄名家句集略注 小西来山篇 978-4-7879-0642-7 A5並製 296頁 2700円	一般単行本 俳諧における元禄の名家たちを現代語訳・語釈・注釈するシリーズの第四篇は小西来山。日常を秀逸な句に仕立て上げることに長じた来山の目線からは、元禄の人々の暮らしまでもがよみがえる。
注文部数 冊	今浜通隆 注釈 本朝麗藻全注釈 四 978-4-7879-1525-2 A5上製函 636頁 18000円	新典社注釈叢書 25 高階積善の撰になる平安中期の漢詩集『本朝麗藻』。一条天皇や藤原道長・藤原公任らの漢詩を収めることでも知られる本集について、各伝本との校異を記し、訓読・通釈・語釈・作者・評釈を加える。第四巻では、撰者・積善の詩も含む巻22～28までを収載。
注文部数 冊	古代中世文学論考刊行会 編 古代中世文学論考 第34集 978-4-7879-3534-2 A5上製 336頁 6700円	古代中世文学論考 日本文学に関する研究論文の投稿論集。『萬葉集』及び『人麿集』五系統歌番号対校表(池原陽斉・藤田洋治・朝比奈英夫)/懐風藻校本本文篇一(土佐朋子)/新出『義経記』巻八零本の紹介と位置付け(和田琢磨)他。
注文部数 冊	古代中世文学論考刊行会 編 古代中世文学論考 第35集 978-4-7879-3535-9 A5上製 304頁 6300円	古代中世文学論考 古代から中世の文学に関する論考の投稿論集、第35集。懐風藻校本本文篇二・土佐朋子/犬君のゆくえ・佐藤洋美/光源氏の人物呼称・牧野裕子/後水尾院の伊勢物語講釈について・酒井茂幸/ほか。
注文部数 冊	倉橋正恵 桑原博行 小池章太郎 齊藤千恵 光延真哉 編 未刊江戸歌舞伎年代記集成 978-4-7879-4291-3 A5上製函 966頁 28000円	新典社研究叢書 291 歌舞伎の上演年月・劇場・作品・役者等を一元化した江戸時代の著作物—いわゆる年代記—から未刊の3タイトルを翻刻、解題を付す。
注文部数 冊	中井賢一 著 物語展開と人物造型の論理—源氏物語(二層)構造論— 978-4-7879-4292-0 A5上製カバー 400頁 11500円	新典社研究叢書 292 源氏物語の展開や人物造型は、いかなる仕組みによって制御されているのか。物語構造論の観点から、その論理について考証する。
注文部数 冊	佐藤勢紀子 著 源氏物語の思想史的研究—妄語と方便— 978-4-7879-4293-7 A5上製カバー 272頁 7800円	新典社研究叢書 293 『源氏物語』の思想的基盤の一つでありながら、注目される機会の少なかった仏教の方便思想について、その影響を解き明かし、主要人物の人生観がどのように描かれているかを探る。
注文部数 冊	鈴木堅弘 著 春画論—性表象の文化学 978-4-7879-4294-4 A5上製カバー 608頁 17600円	新典社研究叢書 294 “何が春画を描かせてきたのか”この問いにはじまり、日本文化における風土、神話、仏教、儒教、文学、芸能、説話、衣裳、都市構造などを横断的に考察するなかで、春画世界の奥行きに広がるイメージの多元性をあらわにす。時間と空間が織りなす春画の性表象を、アナクロニズムの手法で読み解くことで、図像学の新たな地平を開く力作。
注文部数 冊	古屋明子 著 『源氏物語』の罪意識の受容 978-4-7879-4295-1 A5上製カバー 432頁 12600円	新典社研究叢書 295 『源氏物語』に表れた密通等に対する罪意識が、中世から近代までの作品にどのように受容されてきたかを考察し、罪意識を表す語の使われ方やその効果、各作者の意図について検証する。
注文部数 冊	紙宏行 著 袖中抄の研究 978-4-7879-4296-8 A5上製函 336頁 9700円	新典社研究叢書 296 和歌における難義語について、多種多様な文献を駆使してそれらの積義を追求した、顕昭による注釈書『袖中抄』。顕昭の注釈へ向かう問題意識や注釈方法と内容の特質を明らかにしつつ、顕昭歌学の位置づけ・課題について考察する。
注文部数 冊	野村幸一郎 編 松井石根 アジア主義論集 978-4-7879-5513-5 A5上製 292頁 8500円	単行本 東京裁判で死刑判決を受け、処刑された陸軍軍人・松井石根が生前に発表した中国問題や大亜細亜主義に関する文章を復刻。松井のアジア認識に焦点を絞って、近代日本思想史上における松井の位置を俯瞰するための資料集。
注文部数 冊	中西進 編 東アジアの知—文化研究の軌跡と展望— 978-4-7879-5514-2 A5並製 400頁 5800円	単行本 日本・中国・韓国の文化を比較研究する国際学会「東アジア比較文化国際会議」日本支部における成果と今後の展望を、比較文化・比較文学・仏教文学の三本を柱に、23名の研究者が論じる。
注文部数 冊	デートレフ・ティール、中村博雄 共編 中村博雄 訳 哲学とユーモア ザーロモ・フリートレンダー/ミュノーナ笑いの理論と実践作品選集 978-4-7879-5515-9 A5並製 264頁 2500円	単行本 20世紀初頭のドイツで「哲学のチャップリン」と呼ばれた哲学者・作家、フリートレンダー/ミュノーナ。日本人の感覚とも通じる彼独特のユーモアに満ちた作品群を収録した好評日本語訳第三弾。
注文部数 冊	志水義夫 著 魔法少女まどか☆マギカ講義録—メディア文藝への招待— 978-4-7879-6171-6 新書判並製 160頁 1000円	新典社新書 71 衝撃的な展開と結末で話題を呼んだアニメ『魔法少女まどか☆マギカ』。観る者をひきつけるその物語、人物たちはどのようにして生まれたのか。アニメ・特撮作品も「メディア文藝」として国文学の流れの一つと考える著者が、「まどか☆マギカ」の作品世界をつぶさに読み解く。開講時にインターネット上でも大きな話題となった人気講義が待望の書籍化。
注文部数 冊	西原志保 著 『源氏物語』女三の宮の〈内面〉 978-4-7879-6172-3 新書判並製 160頁 1000円	新典社新書 72 『源氏物語』の女君の中でも特に「内面がない」とみなされがちな人物、女三の宮。しかし先入観を排除してその言葉に耳を傾ければ、現代の女性にも似通うその人物像が明らかになる。

◆◆ 新典社2017年刊行書籍紹介 ◆◆

注文部数 冊	濱田浩一郎 著 超口語訳 徒然草 978-4-7879-6173-0 新書判並製 128 頁 800 円	新典社新書 73 人間論・政治論・恋愛・住居論・心理など幅広い分野の話が収められている、日本三大随筆の一つ『徒然草』。本書ではその中から現代人にも役に立つエピソードを選び、わかりやすい口語訳で紹介。
注文部数 冊	馬上駿兵 著 重箱の隅から読む名場面 978-4-7879-6174-7 新書判並製 128 頁 800 円	新典社新書 74 作家達は重箱の隅にもおいしいご馳走を詰め込んでいた！ 向田邦子『思い出トランプ』に描かれた月、志賀直哉『暗夜行路』の助動詞の使い方、夏目漱石『道草』での会話の引用の仕方…。普段なら気にも留めずに読み飛ばしてしまうような些細な言葉をじっくり見て行くと、名場面を今までよりもっと深く味わえる。重箱の隅をつつく読み方の奨め。
注文部数 冊	小野恭靖 著 古典の叡智—老いを愉しむ 978-4-7879-6831-9 B6並製 240 頁 1700 円	新典社選書 81 日本古典から、老いを生きるひとたちの喜怒哀楽や、老いに必要な知恵についての金言を抜粋し解説を施した。先人たちから知る人生の道しるべ。
注文部数 冊	吉海直人 著 『源氏物語』の特殊表現 978-4-7879-6832-6 B6並製 304 頁 2200 円	新典社選書 82 源氏物語には他の古典にない特殊な表現や用法が見られる。時めく・上衆めく・ひとりごつ・さしつぎなどから、物語の読みを深める。
注文部数 冊	古田島洋介 著 これならわかる復文の要領—漢文学習の裏技— 978-4-7879-6833-3 B6並製 328 頁 2400 円	新典社選書 83 「復文」とは、書き下し文から漢文の原文を復元する学習法で、漢文に熟達するための近道として江戸時代から活用されてきた。この「復文」を現代の漢文読解に役立てる方法と実践問題を入門篇から応用篇まで網羅した新たな手引書。
注文部数 冊	矢内賢二 編 明治、このフシギな時代2 978-4-7879-6834-0 B6並製 128 頁 1000 円	新典社選書 84 日本史の授業では学べない明治文化史として人気の講座・第二弾。三井家の建築と生活、歌舞伎と西洋、明治時代の正岡子規、廃仏毀釈の影響。
注文部数 冊	廣田収・勝山貴之 著 源氏物語とシェイクスピア—文学の批評と研究と— 978-4-7879-6835-7 B6並製 232 頁 1700 円	新典社選書 85 文学を研究することとはいかなる営みであるのか。日本文学と英文学を専門とする研究者が互いの話に耳を傾け、文学との向き合い方について語り、また古典をはじめ読むための留意点についてやさしく解説する。
注文部数 冊	繁田信一 著 下級貴族たちの王朝時代 『新猿楽記』に見るさまざまな生き方 978-4-7879-6836-4 B6並製 200 頁 1500 円	新典社選書 86 王朝時代の漢学者藤原明衡が記した新猿楽記には、博徒・武者など現代からすれば意外な職能に従事する貴族が描かれる。貴族社会において最下層にあった下級貴族たちの多様にして魅力的な生き様とは。